

まるざー

石垣市の女性と男性のひろば

女性行政推進の「要」石垣市行動計画
「いしがきプラン」を策定



国際連合は1975年を国際婦人年と定め「平等、開発、平和」をテーマに世界女性会議を開催し、「世界行動計画」を採択。併せて1976年から1985年を「国連婦人の10年」と定め、女性の地位向上への取り組みを全世界的規模で展開してきた。

国内においては、1975年総理府に「婦人問題企画推進本部」が設置され、1977年に「国内行動計画」が策定された。

県においても、1984年に婦人問題解決のための「沖縄県行動計画」が策定された。

市町村では1988年の那覇市を皮切りに、1991年に浦添市が、1992年に沖縄市と西原町が、1993年には男女共同参画型社会の実現をめざす「沖縄県行動計画～DE I GOプラン21～」が策定された。以来、県内における女性行政が一段と活発に推進され、石垣市においても、1996年2月に女性行政推進の要ともなる男女共同参画社会の実現をめざす「いしがきプラン」を策定した。男女がいきいきと充実した人生を送ることができる社会づくりのためのプランであることから、すべての人々がそれぞれの場において、男女共同参画社会の実現に向けて真剣に取り組むことが重要である。

No. 4
1996年9月

女性問題会議委員に委嘱状を交付

市長の諮問に応じて女性問題解決のための諸施策に関する提言等を行う、石垣市女性問題会議委員の委嘱状交付式並びに第1回会議を、平成8年5月17日午後2時から市役所第2会議室において開催。委員の任期は2ヶ年で、今期は男性4名、女性14名が委員に委嘱された。

会長に潮平俊さん、副会長に仲吉八重さんが選任された。

*委員

| | | |
|-------|-------|-------|
| 潮平 俊 | 仲吉 八重 | 天久 節 |
| 大島トミ子 | 瀬名波圭子 | 崎山 克馬 |
| 松島かず代 | 大山 トヨ | 宮平 康弘 |
| 田村 光枝 | 系洲 マサ | 仲間 明美 |
| 玉城 和 | 唐真 佑子 | 慶田盛京子 |
| 神谷 順子 | 大島 正嗣 | 大浜 美好 |



石垣市女性団体 ネットワーク会議を結成

本市ではさまざまな分野における女性の団体やグループが、その目的に沿って活発な活動を展開している。

各団体やグループが一堂に会し、情報を交換し合い交流を深め、女性の地位向上とエンパワーメント（自己決定能力、方針決定能力を高めること）を図り、平等、発展、平和の達成を目的に「石垣市女性団体ネットワーク会議」を平成8年8月7日に結成。

本年度は、情報交換会や講演会等を開催し、各団体との連携を深めながら、学び合いをとおして女性の地位向上を高めるための活動を展開していく。

ちなみに市内における女性団体グループは40余の数が推定されている。



~~~~市内における女性行政学習会の開催~~~~

(行動計画いしがきプラン説明並びにビデオ学習)

男女共同参画社会の実現をめざす「いしがきプラン」の具体的施策を推進するためには職員間の共通理解が必要であることから、「いしがきプラン」のあらましについて説明し、同時に男女平等意識の確立を図るために男女平等学習用ビデオ「現代家庭考」、「並んで一緒に歩きたい」を視聴する等、女性行政についての学習会を開催した。また一般市民を対象に、一階ロビーにおいて7月中（週3回）1日2時間のビデオ放映により広報啓発活動を行った。



男女平等学習用ビデオ放映中
企画室女性行政係

ミズ＝未婚、既婚を問わず人権を重視した女性の総敬称。

■初の女性課長が誕生



総務部市史編集室室長に内原節子さんが、去る5月1日付で発令。市政施行以来初の女性管理職第1号となった。

内原さんは昭和46年法政大学を卒業後、

昭和52年に石垣市立八重山博物館に事務主事として採用され、昭和54年県内初の女性学芸員としての資格を取得、その資格を生かして八重山を中心とした古文書、県内の民族文化財、家譜調査等に携わる一方、こども博物館教室、文化講座等の教育普及活動を、さらには開館10周年、15周年、20周年の各事業等の企画運営を館長を補佐して執り行った。

平成5年4月からは市立図書館庶務係長としてコンピューターシステムの充実等に力を入れた。平成7年5月には市総務部市史編集室室長補佐をつとめ、これまでの力量を買われて、初の女性管理職となった。

■女性理事長に松竹喜生子さん



1976年、石垣市織物事業協同組合設立以来20年振りに女性理事長が誕生した。

昭和51年に沖縄工業高校デザイン科を卒業後、洋服のプリント柄のデザイン社、首里の紅型工房を経て、昭和53年八重山上布、ミンサー技術者養成講習を受講。翌昭和54年から55年の2ヶ年間は故石垣英松先生について助手として、また翌昭和56年からは講師として八重山上布後継者育成に力を入れてきた。

女性理事長としての抱負をこう語っている。「私も講習を受けた組合員の一人であると同時に織り手（生産者）の一人でもあり、組合員の立場を十分に理解できる。いい物を織り上げるまでの過程でいろいろな指導、助言ができると思う。また、伝統工芸を継承し、経済的豊かさを向上させるための努力、すなわち販売ルートへもっていくための努力が必要だと思っている。今後、組合員と協力しながら課題解決に向けて頑張っていきたい。」

女性理事長としての抱負をこう語っている。「私も講習を受けた組合員の一人であると同時に織り手（生産者）の一人でもあり、組合員の立場を十分に理解できる。いい物を織り上げるまでの過程でいろいろな指導、助言ができると思う。また、伝統工芸を継承し、経済的豊かさを向上させるための努力、すなわち販売ルートへもっていくための努力が必要だと思っている。今後、組合員と協力しながら課題解決に向けて頑張っていきたい。」

◆男女共同参画社会の実現に向けてのアクション（文部省）

家庭科の男女必修（男女共修）

家庭科の男女共修は、1979年に国連で採択されたあらゆる分野への男女平等参加をうたった「女子差別撤廃条約」にわが国が批准したことを受けて、1989年文部省は新学習指導要領に高等学校家庭科の男女必修及び中学校技術・家庭科における男女同一の履修を盛り込んだ。

中学は1993年（平成5年）の新学期から、高校は1994年（平成6年）の新学期から家庭科の共修を開始している。



県立八重山高等学校3年1組

女性講座いしがき'96 開講

◆ 7月は男女共同参画月間 ◆

***ねらい** 自分らしく生きるために、あるがままの自分を見つめて、ありたい自分を探し確立する。

***対象** 女性問題に関心のある男女

***場所** 石垣市会議室並びに石垣市立図書館視聴覚室

| 回 | 月日 | 学習内容 | 学習方法 | 講師 | 場所 |
|---|--------------------------|--|--------------|------------------|-----------------|
| 1 | 7/13 (土) 14:00~16:00 | 開講式 現代家庭考 ならんで一緒に歩きたい | ビデオ学習 | 企画室 女性行政係 | 市会議室 (第1~第2) |
| 2 | 8/10 (土) 14:00~16:00 | 女性と人権 (女性への暴力・人権侵害) | 講話 | 女性問題研究家 高里鈴代 | 市立図書館 視聴覚室 |
| 3 | 9/7 (土) 14:00~16:00 | 女性のからだに効く食事 (コッコツ料理+貧血) | 実習 | 健康増進課 | 旧港秀 ターミナル |
| 4 | 10/26 (土) 14:00~16:00 | 女性問題について考える (21世紀を展望し男女 が幸せに生きるには) | 講話 | 沖縄国際大学教授 玉城隆雄 | 市立図書館 視聴覚室 |
| 5 | 11/16 (土) 14:00~16:00 | 海外女性セミナー報告 (ドイツ・その他) | 報告 フリートーク | 「女性の翼」 研修生 | 。 |
| 6 | 11/22 (土) 19:30~21:30 | 女性のからだ (ティーンから更年期まで) | 講話 | 女医 (調整中) | 市民会館 中ホール |
| 7 | 12/7 (土) 14:00~16:00 | 閉講式 | 反省 話し合い | 企画室 女性行政係 | 市立図書館 視聴覚室 |



講師 高里鈴代氏



受講者の皆さん

表紙

まるごーは八重山方言で円座を意味する。老若男女の別なく円座になって情報を交換し未来を語り合うことを象徴して命名した。写真は、21世紀に向けて男女が真の自立を図り、それぞれの個性と能力を十分に発揮し、実質的な平等社会、平和で活力に満ちた社会を築くための行動計画「いしがきプラン」である。